

令和 8 年度全国公共図書館協議会

定期総会 記録

- 1 日時 令和 8 年 6 月 26 日（金） 午前 10 時～11 時
- 2 場所 東京都立中央図書館
- 3 出席者 66 名、委任状提出者 889 名
- 4 来賓挨拶

国立国会図書館長	倉田 敬子 様
文部科学省総合教育政策局地域学習推進課	
図書館・学校図書館振興室長	田中 勉 様
公益社団法人日本図書館協会理事長	植松 貞夫 様

5 議題

I 協議事項

- (1) 令和 7 年度事業報告について
- (2) 令和 7 年度決算について
- (3) 令和 7 年度会計監査報告について
- (4) 令和 8 年度事業計画（案）について
- (5) 令和 8 年度予算（案）について
- (6) 令和 8 年度表彰について
- (7) 文科省有識者会議報告書への対応について

II 報告事項

- (1) 図書館等公衆送信サービスに関する関係者協議会等の進捗状況について
- (2) 「図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議」の動向について
- (3) 「資料デジタル化及び利用に係る関係者協議会」の動向について

6 記録

協議事項（1）～（6）について承認された。協議事項（7）については、頂いた意見を踏まえることとして承認された。頂いたご意見及びご質問は以下のとおりであった。

<ご意見・ご質問>

協議事項（7）

- ・最終的な進め方について異論はない。提案内容は参考資料に記載の 2 点（「望ましい基準」の改定、研修の枠組みにかかる国による制度設計）で決定なのか。
（事務局）参考資料に記載の内容は 2 月時点のものであり、あらためて内容については意見を募り、理事の皆様と検討していくものである。
- ・原案ができた時点で、構成館に対して意見照会していただきたい。
（事務局）事務局としては、事務を迅速に進めるという観点から、理事館にそれぞれの地域の図書館の意見を集約していただく形が望ましいとは考えているが、そのあたりについても理事館と協議しつつ進めていきたい。

- ・昨日開催された「国立国会図書館長と都道府県立及び政令指定都市立図書館長との懇談会」において、「望ましい基準」は今年度中の改定を予定しているとの話があったが、スケジュールについては資料に記載のとおりでよろしいか。

(事務局) 資料に記載のスケジュールは現時点での想定であり、確定しているものではない。より効果的なスケジュールについては今後協議していきたい。

- ・前提として、研修のバックアップ充実については賛成。昨年度まで神奈川県図書館協議会で研修の進め方についても協議及び実施を進めていた。その中で、研修事業として各地区の定期総会等への参加の助成を行ってきたが、なかなか現場からの参加がなく、予算の執行がほぼなされなかった。いろいろな方に話を聞いてみると、現場として予算が足りない、人が足りないという両面が研修参加の阻害要因となっているようだった。要望書では、現場の環境整備も視野に入れて検討いただけるとよい。

- ・今回の要望書試案の内容は、望ましい基準の改定と研修の制度設計の2つだと認識している。研修については、文科省の報告書の公表とは別に、全公図として問題意識があったものと認識している。一方、望ましい基準の改定については、図書館としては諸手を挙げて賛成という風に読めるが、果たして本当にそうなのか。報告書について議論した「図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議」のメンバーとして、神奈川県(花田)教育長が出席していた。教育長は有識者会議の場において、「報告書の内容については、有識者にとつての図書館の理想を集約したものである。それを都道府県から市町村までそれぞれ事情の異なる図書館が実施する場合、できることとできないことがある。目指すべき理想はわかるが、それぞれの事情の中で選択できる形になるのではないか」という意見を述べている。私が4月から館長に就任してから経緯を確認し、当館も含め県内市町村の図書館の事情を聞いていく中で、教育長の話はまっとうだと感じた。全国の図書館に視野を移せば、より地域の事情があるだろうと思われる。公共図書館の集まりである全公図から「大賛成だ」「必要な見直しはどんどんやっていってください」として要望を出すことについては首をかしげるところである。研修については、そもそものきっかけからすると報告書とは別の話だったのであるから、そこは区別して議論していくべきだし、区別が難しいのであれば、報告書の中の研修部分にクローズアップして働きかけていく要望書の内容にしていくべきである。報告書全体についてはそれぞれの図書館で受け止めは様々だろうし、先日の理事会の中でも、大阪府立図書館から「要望書の提出ありきで議論を進めるべきではない」という意見もあったので、実際に意見を聞き出すとそういった意見もあろうかと思う。報告書の取扱いに関する要望については慎重に検討した上で原案を作っていただきたい。

(事務局) 頂いたご意見を参考にさせていただき、理事の皆様と慎重に進めていきたい。